

英日バイリンガル 現代ゴシック小説の書き方

ブライアン・エヴンソン〔著〕
柴田元幸〔訳註〕

8月23日
配本予定

A5判 並製 220頁 予価2,420円(本体2,200円+税10%)
ISBN978-4-327-45319-0 C1082 / NDC:837

「わからない」から
始まる恐怖。
魅惑的な他者、日本。
恐怖を醸成する小説。

エドガー・アラン・ポー、ウィリアム・フォークナーから始まり、内田百閒、伊藤潤二、柴崎友香、『鬼滅の刃』までのゴシック、ホラーの作品世界を、現代アメリカの最重要ゴシック作家のひとりブライアン・エヴンソンが語り尽くす。

書き下ろしを含むゴシック小説4篇（うち3篇は本邦初公開）と、エヴンソンの訳者、柴田元幸との対談も収録。完全英日バイリンガル本。

〈類書〉.....

大沢在昌『小説講座 売れる作家の全技術 デビューだけで満足してはいけない』（角川文庫）

松岡圭祐『小説家になって億を稼ごう』（新潮新書）

スティーヴン・キング『書くことについて』（小学館文庫）

菅田 龍一、校條 剛『新版・小説を書きたい人の本』（成美堂出版）

目次

はじめに ブライアン・エヴンソン

第1章 幼いころに難解な物語を
聴くことの効用
—たとえばポー—

ポーを読む (Reading Poe)
ザ・パニッシュ (The Punish)

第2章 「よくわからない」が
創作につながる

—鬼滅の刃、内田百閒、伊藤潤二、柴崎友香—
何もかもわかってはいないことの効用
(Not Quite Knowing What It All Means)
紫の野菜 (Purple Vegetable)
痕跡を残さぬ顔
(A Face Leaving No Traces)

第3章 ブライアン・エヴンソンは
いかにして作られたか
(エヴンソン・柴田対談)

第4章 総括篇

ぐっすりお休み
(Good Night, Sleep Tight)

あとがき 柴田元幸

新刊
申込書

英日バイリンガル
現代ゴシック小説の書き方

申込数

書店名 (印)

予価2,420円 (本体2,200円+税10%)

ISBN978-4-327-45319-0 C1082

冊

お名前

ご住所 〒

TEL

24.05